

第154回

岩手朝日テレビ放送番組審議会

議 事 録

(平成24年1月)

2012.1.26

株式会社 岩手朝日テレビ

第154回 放送番組審議会議事録

1. 開催日時 平成24年1月26日(木) 16時～
2. 開催場所 ホテルメトロポリタン盛岡ニューウィング3階
3. 委員の出席

委員総数 7名

出席委員数 6名

委員長	増子 義孝
副委員長	村田 久
委員	小田島 利昭
委員	笠川 さゆり
委員	そのだ つくし
委員	田口 幸雄

欠席委員数 1名

委員	弭間 俊則
----	-------

会社側出席者名

代表取締役社長	富永 健治
取締役	小椋 和雄
取締役	小林 直紀
取締役	長生 正広
報道制作局部長	鈴木 敦
編成業務局長兼放送番組審議会事務局長	落合 成範
番組審議会事務局	佐藤 清一

4. 議 題

(1) 合評番組

「馬とともに挑む～南部曲り家 60 年ぶりのコメ作り～」

(2) 2月単発番組及び1月の視聴率について

(3) 次回審議会

開 催 日：平成24年2月23日(木) 11時～

岩手朝日テレビ3階会議室

合評課題：「IATスーパーJチャンネル」

放送日時 2月8日(水) 18時17分～18時56分

5. 概 要

- * 富永社長より、弊社番組審議委員、副委員長の村田久氏が岩手県芸術選奨を受賞した旨の報告をした。
- * 年間視聴率で、全日第3位、ゴールデン・プライム3位、プライム2は、第1位であった。
- * この番組は、テーマからみて何を言いたいのか、わからない。
- * 貴重なドキュメンタリーだが、馬と人との昔の米作り文化を記録として残すなら少し的を絞り込むべき。
- * 番組の映像は、とても綺麗でナレーションにも工夫の後が見える。
- * 番組内容を盛り込みすぎで焦点をなにも、あてているか良くわからない面がある。
- * 視聴者の知りたい、馬そのものの文化や歴史、伝承すべき点を掘り下げて欲しかった。
- * 震災に結びつける内容ではない。

落合事務局長

それではご説明申し上げます。視聴率については先ほどご説明したとおりでございますので、2月の単発番組についてお話しいたします。

2月4日21時からドラマスペシャル「ナサケの女」米倉涼子ら個性派そろいのレギュラーが再び登場し、脱税者を容赦なく摘発しまくるドラマでございます。

5日20時54分から「サッカーロンドン五輪アジア最終予選」シリア対日本、22日21時53分から「マレーシア対日本」の対戦をお届けします。

12日には「TOYOTA BIG AIR」今大会は札幌ドームで行われます。18日には「東北ほっこり冬の旅」東北の冬ならではの旅番組を放送いたします。19日には文芸社ドラマスペシャル「恋味母娘」同日、21時から「必殺仕事人2012」高橋英樹が俳優50年で初めて悪役を演じます。ぜひご覧ください。

増子委員長

何かご質問はございませんか。ないようですので合評にうつりたいと思います。

田口委員

今年もよろしくお願いいいたします。

今回の合評はコメントし難いと思いました。一度さらっと見て、2度見ました。曲がり家、馬の農耕、チャグチャグが出て震災の話という流れでした。映像がきれいでしたね。コメントをするという観点から見ますと、テーマからこの番組が何を言いたいのか、良くわかりませんでした。60年ぶりのコメ作りを言いたかったのか。馬を大事にしているから曲がり家なのは理解できましたが、馬をどういう目的で飼っているのかわからない。馬と人間との関わりがわからない。ストーリーとして作りすぎたのではないのでしょうか。

村田副委員長

唯一、滝沢村に現存する南部曲がり家と馬との共同生活。60年ぶりという馬を使つての米作りは懐かしい農作業の風景と共に、貴重なドキュメンタリーと言えます。

しかし、馬と人との昔の米作り文化を記録として残すなら、もう少し的を絞りこむべきではないでしょうか。

一年を通じた南部曲がり家での馬と人の暮らしぶりや昔ながらの農作業等をじっくり取材して欲しかったと思います。

例えば、「田おこし」の作業で、馬に引かせる農機具は何という名前なのか。様々な昔の農機具の説明も必要ではないのでしょうか。全く説明がないのが残念でした。

「馬の出産」「チャグチャグ馬っこ」「馬のセリ市」「被

災地とのつながり」「馬の放牧」などの内容は盛りだくさんですが、多くを入れ込み過ぎで「60年ぶりの馬と米作り」という題名の焦点がぼやけてしまった気がします。特に気になったのは、「チャグチャグ馬っこ」に参列した少女が被災地の祖父母に米を届けるシーンがありましたね。少女が自ら考えて行ったのでしょうか。いかにも不自然さが残りました。どうしても大震災の被災地に何かを結び付けなければならないといった番組作りの思惑はわからなくはないのですが、楽しみにしていた番組だけに内容が残念でした。最後に番組の映像はとてもきれいでした。

そのだ委員

映像がきれいで途中モノクロに変わったり工夫がなされていました。

全体的に見て企画ものの思惑が見え見えでしたね。少女が被災地の祖父母にお米を届けるところが最後に出て来ましたが最初から出してみたほうが良かったのではないのでしょうか。

ストーリー性は好ましくありませんでしたが、薬師丸ひろ子さんのナレーションは良かったです。

笠川委員

皆さんから厳しい意見が出ておりますが、前半は私は好印象でした。息子と一緒に見たのですが、学生と見ても歴史がわかるし良い番組だったと思います。滝沢村の土地柄、伝統、馬の事と流れが進んでいきますが、良くまとまっていたと思いますよ。

薬師丸ひろ子さんのナレーションは心地よい語り方で景色と溶け込んで、すごく良い人を選んだと思いました。

菊池さんのコメントにありましたが、昔のようにやろうとすると今はなかなかうまくいかないというのは映像を見て納得しました。

先人の知恵や言葉をよくひろっていたと思います。

少女の田植え、チャグチャグ馬っこのところまでは良かったのですが、最後被災地の祖父母にお米を届けるのは私も余計だったと思います。そのシーンを入れることによって記録映像にはなりませんね。

小田島委員

農業関係に携わっている私として興味を持って見せていただきました。前半は90点、後半は40点といったところでしょうか。

私も西和賀に築100年近い住居に住んでおりますが

現在も曲がり家に住んでいる方がおられるのは凄いなと思いました。

薬師丸さんのナレーターは岩手のゆったりした地域にマッチしていたし風景にも合っていましたね。

田植えや農耕のシーンですが、あまり良く思えませんでした。馬の餌や米作り等いろいろな内容が盛り込み過ぎで何に焦点をあてているのか私も良くわかりませんでした。岩手の農業の奥深さが伝わってきませんでした。

馬の出産のシーンや飼うことの難しさのあたりはよくできていましたが、一時間番組では長く、30分の番組のほうがまとまってできたのかもしれないですね。

増子委員長

良かったところは映像の美しさ、曲がり家もうまく撮れていましたね。

しかし馬の飼育で100頭も飼っていて、飼育の大変なところ等きちんと説明するシーンがある方が良いのではないのでしょうか。100頭のうち小岩井農場へ何頭かが行き、他の馬はどうなってしまうのでしょうか。視聴者が知りたいところの説明が全くないのが残念です。

昔の農機具は使って70歳を超えている方々でさえもう使えないのですね。農機具も60年を過ぎ、跡形もなくなってしまうところは感慨深く見ていました。

馬そのものの文化や歴史、伝承すべきところなど全くない作りですし、視聴者が知りたいだろう情報が内容になかったのには非常に残念なところですね。

震災に結びつけるような内容ではなかったのに、そういう部分を入れたことで安っぽい作りになってしまったと思います。

報道制作部長鈴木

貴重なご意見をありがとうございます。本日プロデューサーがこの場に出席できずに私から一言お話しさせていただきます。

改めて見直ししてみまして、ご意見がごもっともだと思います。30分番組なら良かったかもしれません。今回の番組はほんとネット東北の番組で、東北6県で放送されるものです。昨年2月から取材を始めましたが、3月の震災で社内もバタバタしていた中で合間をぬって取材をさせていただきました。少女がどのような理由で被災地にお米を届けることになったのかは後日プロデューサーに聞いてみます。散漫な出来になってしまったと思います。

村田副委員長 題名と内容がマッチしていませんでしたね。こういう内容の番組はなかなかできないので残念に思います。南部藩は馬にお世話になりましたし、馬の文化は奥深いものです。もう少し丁寧に掘り下げてほしかったと思います。

増子委員長 昔は馬車があって、ソリは馬が引っ張っていましたよね。映像は大事に残さないとダメですね。他に何かご意見ございますか。なければ次回についてお願いします。

落合事務局長 では次回についてご説明申し上げます。次回は、2月23日木曜日弊社3階会議室で行います。合評課題は、自社単発番組がございませんので、10月からバーチャルを導入して放送しています「IATスーパーJチャンネル」を課題としております。放送日時は、2月8日放送分ですが、他の日もご覧いただき貴重なご意見を願います。

増子委員長 それでは終了します。ありがとうございました。

7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった措置
ご指摘頂いた点を、今後の番組作りの参考とすることとした。

8. 審議機関の答申または意見の概要の公表
朝日新聞1月31日岩手県版に審議概要を掲載。
系列各局に議事録を送付。
本社受付に議事録を常備、閲覧に供す。
インターネットホームページに掲載。

9. その他の参考事項
特になし

10. 配布資料
◎ 2月単発番組編成予定表
◎ 1月岩手地区視聴率